トップの戦略 vol.129

緑豊かな社会づくりに貢献し、地域の人々の心に潤いを与える

株式会社園建
代表取締役
嘉屋（かや） 幸浩（ゆきひろ）氏

昭和42年、恵庭市生まれ。平成2年、道都大学美術学部建築学科を卒業後、東京の商業建築会社に入社。平成5年、株式会社園建に入社。平成14年専務、平成25年代表取締役に就任。一般社団法人北海道造園緑化建設業協会会長、一般社団法人日本造園建設業協会北海道総支部総支部長を務める。

公園や街路樹の造成・維持管理を手掛ける会社

㈱園建は、公園の造成工事や改修工事および公園や街路樹などの維持管理を手掛ける会社。現会長である嘉屋社長の父とその兄により昭和48年に恵庭で創業し、昭和51年に分社して札幌で創業した。

嘉屋社長は、大学卒業後、東京の商業建築会社に勤めていたが、当時社長だった父が病気で倒れたことで事業承継を決意し、平成5年に入社。平成25年代表取締役に就任した。

「当時、父が今度倒れたらどうなるかわからないという状態で、それまでは継ぐ気持ちは全くなかったのですが、自分が継がないことで会社をなくしてしまうのはどうなのかと考え、北海道に戻ってきました」

同社の取引先は、国・道・札幌市などの官公庁がメイン。3～4割は民間企業で、商業施設やマンションなどの緑の造成や維持管理などを担っている。

「長年にわたり官公庁を中心に事業を続けてきて、品質管理や安全に関しては積み上げてきたものがあります。近年は維持管理業務に重きを置き、街路樹や公園に限らず、たとえば下水道のマンホールの修繕や河川のパトロールといった領域にも携わっています。維持管理の部分を積み上げていくことで雇用の安定を図っていくという考えです」

公園の維持管理は、厚別区の西地区を担当し、春の雪解けの清掃から、秋は落ち葉拾い、危険木の処理、遊具の点検といった作業を大小の公園で実施。街路樹は、国道と市道の維持管理を担っている。

同社の経営理念は「雄飛」。チャレンジ精神を忘れずに、何事にも果敢に挑戦していくという思いが込められている。経営で大切にしていることについて、嘉屋社長はこう語る。

公園や街路樹の垣根を越えて広がる地域貢献活動

Key Point

公園の緑や街路樹は、地域に貢献している そうした身近な自然の営みを、未来につなぐ仕事

「当社に関わっている人たちを大切にしたいとずっと思っています。入社してくる社員も、協力会社さんも、何かしらの縁があって一緒に働くことになったわけで、皆さんにはできるだけ安定した仕事を提供しようと努めています」

地域を支え、未来の景観をつくる

全国にある公園は、高度経済成長期の昭和40年代あたりに造られたものが多いという。半世紀ほどたって、それらが一斉に老朽化の波にさらされている。

「近年、国がインフラ長寿命化計画を図り、公園なども含めた施設の改修に関わることが増えています。中には子どもたちが減って、使われなくなった公園もあり、その地域に合った公園にしようというケースもありますね」

同社が扱う公園や街路樹は、地域や人の心に潤いを与えるもの。嘉屋社長には、緑豊かな社会づくりに貢献しているという思いがある。

「たとえば、道路や下水道などはなくてはならないインフラですよね。私たちが扱う公園や街路樹は、一般的なインフラの分類には入っていない。けれども、緑は人間が生きていく上で絶対に必要なものです。カーボンニュートラルの側面も含めて、公園の緑や街路樹は地域と有機的につながって、自然環境や人の命、暮らしに貢献しています。私たちの仕事には、そうした環境の営みを維持したり、よくする働きがあると自負しています」

一口に公園や街路樹の維持管理といっても簡単ではなく、たとえば台風や地震が起こった場合、24時間体制での対応が求められる。

「台風や地震に限らず、交通事故で街路樹が倒れたり、公園の水飲み台の水が出っ放しになっているといったことでも連絡が来ます。台風が近づくと待機を要請され、実際に木が倒れると、夜中でも倒木処理にあたる。話題にはなりませんが、私たちの仕事は生活の安全面でも地域を支えています」

昨年10月、同社の社屋はリニューアルし、さらに人事評価制度を整え、働きに応じて給与に反映する体系とした。いずれも、社員が働きやすい会社にしたいという嘉屋社長の思いから実現した。

「私たちの仕事は市民の生活を支えている。そのような使命感を持って働いてほしいと、いつも社員たちに言っています。公園の緑や街路樹は心の癒しになり、将来の財産にもなる。未来の景観をつくる、本当に夢のある仕事だと思います」

社員が気持ちよく仕事ができるように配慮（社屋2階）

Information

株式会社園建

住 札幌市厚別区大谷地西6丁目2番3号
TEL 011-891-7111
社 14名
WEB https://www.enken.co.jp/